

「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」 スペシャルライティングが新たに加わり、2021年度も開催決定！ 春バージョン「春はあけぼの」は3月20日(土・祝)から開催！

六甲山観光株式会社(本社:神戸市 社長:宮西幸治 阪神電気鉄道株式会社100%出資)が運営する「自然体感展望台 六甲枝垂れ(しだれ)」では、人気のライティングイベント「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」を2021年度も開催します。

今年は季節ごとの演出に加えスペシャルライティングも予定しており、春バージョン「春はあけぼの」は3月20日(土・祝)から開催します。

「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」は、1000万色以上の色彩表現ができる LED 照明を用いて、展望台全体を覆うフレームを限りなく自然光に近い光で内側から照らす光の演出で、毎年多くの方にご来場いただいております。清少納言が記した「枕草子」をテーマに、日本人が昔から親しんできた四季折々の情景を、季節ごとに春・夏・秋・冬の4パターンで表現します。さらに今年は、六甲枝垂れに集う人それぞれの心模様を光で表現したスペシャルライティングも開催します。

親近感ある風景の光による描写は、照明デザイナー・伏見雅之氏の演出によるもので、六甲山から望む1000万ドルの夜景とともに、季節の移ろいを感じる幻想的な光景をお楽しみいただけます。

■「六甲山光のアート Lightscape in Rokko」開催概要

※天候により時間変更の場合があります ※約7分間の演出を繰り返し行います

※開催日時は予告なく変更になる場合があります ※写真は季節ごとのイメージ写真です

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により営業時間・イベント内容を
変更・中止する場合があります

①春バージョン「春はあけぼの」

夜が明ける頃の、山の際の辺りが少し明るくなって、だんだんと白んでいき、紫がかっている雲がたなびく様子。

【日程】①3月20日(土・祝)～4月25日(日)の土日祝

②4月29日(木・祝)～5月31日(月)の毎日

【時間】18:00～21:00(20:30受付終了)

②夏バージョン「夏は夜」

夏の夜の、月が明るい情景。闇夜に蛍が多く、またはほんの数匹が飛び交ってぼんやりと光って飛んでいく姿や、雨の日の様子。

【日程】7月1日(木)～8月31日(火)の毎日

【時間】19:00～21:00(20:30受付終了)

③秋バージョン「秋は夕暮れ」

夕日が差し込んで山の端にとても近くなっているときに、鳥が寝床に帰ろうと数羽、飛び急ぐさま、隊列を組んで飛ぶ雁などが見える姿。

【日程】9月1日(水)～10月31日(日)の毎日

【時間】17:00～21:00(20:30受付終了)

※9月の平日は～19:00(18:30受付終了)

④冬バージョン「冬はつとめて」

冬の早朝の雪や、白さの際立つ霜の様子。また、とても寒い日に暖を取るために火をおこして火桶を持って運ぶ、冬らしい様子。

【日程】①12月4日(土)～2022年1月10日(月・祝)の土日祝、
12月24日(金)

※2022年1月1日(土・祝)を除く

②2022年1月15日(土)～3月13日(日)の土日祝

【時間】①17:00～21:00(20:30受付終了)

②17:00～20:00(19:30受付終了)

⑤スペシャルライティング「心象光景」

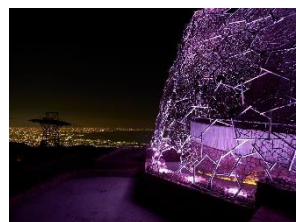
六甲枝垂れに集う人それぞれの心模様を光に見立てて演出。

【日程】①6月1日(火)～6月30日(水)の毎日

②11月1日(月)～11月23日(火・祝)の毎日、
11月27日(土)・28日(日)

【時間】①19:00～21:00(20:30受付終了)

②17:00～21:00(20:30受付終了)



春バージョン「春はあけぼの」



夏バージョン「夏は夜」



秋バージョン「秋は夕暮れ」



冬バージョン「冬はつとめて」



スペシャルライティング「心象光景」

■「自然体感展望台 六甲枝垂れ」営業概要

【営業時間】10:00～21:00

※季節・天候・曜日により変更する場合あり

※3月19日(金)まで10:00～18:00(土日祝は～20:00) ※受付終了は30分前

【休業日】無休 ※冬季施設メンテナンス休業日あり

【所在地】〒657-0101 神戸市灘区六甲山町五介山1877-9

TEL:078-894-2281/FAX:078-891-1171



自然体感展望台 六甲枝垂れ